

設立趣旨書

1 趣旨

2012年、オープンソース「軽量 Ruby (mruby)」が発表されました。軽量 Ruby は、非常に生産性の高い日本発のプログラミング言語 Ruby を製品組込み開発にも適用できるよう、より軽量に動作することができる言語です。

製品組込み開発の現状は、ソフトウェア開発における約 90%が C/C++言語によって書かれており、製品品質、開發生産性、技術者確保の何れの面でも苦戦しています。携帯電話やスマートフォン、自動車に代表されるように、日本国内に限らず全世界においても製品組込み開発の規模は増大の一途を辿っており、早期にこの分野で軽量 Ruby を併用して活用するメリットは大変大きいと考えます。

私たちは、製品組込み開発に携わる企業や団体、個人が軽量 Ruby を活用することによってより効果的な成果を上げることができるよう、日々軽量 Ruby そのものの改善を行っていくと同時に、その周辺で必要となるツール類の充実、利用者への教育、アドバイス、軽量 Ruby の啓発・周知のための活動を積極的に実施することで、社会全体の利益の増進に寄与することを目的とする特定非営利活動法人を設立致しました。

2 申請に至るまでの経過

2010年度の経済産業省地域イノベーション創出研究開発事業に採択された「軽量 Ruby を用いた組込みプラットフォームの研究・開発」事業において、その事業化を検討するためのワーキンググループが発足し、軽量 Ruby をビジネスに活用する団体・個人のために軽量 Ruby の周知・拡充を2年間の事業終了後も継続した活動が必要という結論に至りました。

2012年6月29日、発起人会を開催し、年月日には、賛同者が集まり設立総会を開き、特定非営利活動法人軽量 Ruby フォーラムを設立することを決定しましたので、申請いたします。

年 月 日

特定非営利活動法人軽量 Ruby フォーラム

設立代表者 島根県松江市玉湯町玉造 110 番 1 号

氏名 松本 行弘

印